

請願第1号

土地開発公社経営健全化のために取得した用地の利用について

平成19年9月議会において当時、中央保育所移転改築用地（富堂町23-1他4筆）と福祉ゾーン設置用地（遠田町500他10筆）の一部の天理市土地開発公社で先行取得した土地を当該公社の経営健全化を目的とし、天理市で買い戻したところであります。

その総額が6億円であり、そのうち約3億4千万円が保育所建設用地買い戻し資金であり、坪単価に直すと約34万円という多くの税金が使われました。

「町から町へ」の『市長からの手紙』の中に、老朽化が進む消防本部建替用地として活用されるとの内容がありましたが、消防本部建設用地としては、様々な候補地もあり、種々検討され、未だ決定には至っていないと聞いております。

特に平成19年8月に開かれた山辺広域行政事務組合議会において、市民の方々から用地選定の請願が出されたところであります。

公社の経営健全化のために取得した土地については、その使い道や目的は市民のニーズに応えなければならないと考えます。

今後、毎年約2億円を出して公社の経営健全化のために土地を買い戻していくという話も聞いておりますが、ただ単に買い戻すだけでなく、また、安易に活用目的を決めていくことは、今後の買い戻し用地の活用に影響するだけでなく、市民のニーズに込えているとは言えず、当該土地の利用に関してはどのような利用がふさわしいのかなど、市議会においても調査、研究をし、市民の理解が得られるようしかるべき場で議論していただくよう請願いたします。

平成19年11月28日

天理市議会議長 北田 利光 様

請願者 天理市西井戸堂町472-1
榎堀 秀樹

紹介議員 加藤 嘉久次
紹介議員 西辻 正美
紹介議員 東田 匡弘
紹介議員 平井 守